

教育委員会会議録（9月定例会）

<u>日 時</u>	令和3年9月24日（金） 午後1時30分から午後2時03分まで		
<u>場 所</u>	日立市役所 503・504号会議室		
<u>出席委員</u>	教育長 教育長職務代理者 委 員 委 員	折笠 修平 中村 雅利 朝日 華子 土屋 静治	
<u>欠席委員</u>	委 員	上村 由美	
<u>委員以外の出席者</u>	教育部長 総務課長 学校施設課長 学務課長 学務課課長 学校再編課長 生涯学習課長 スポーツ振興課長 指導課長 指導課課長 記念図書館長(兼)視聴覚センター所長 郷土博物館長 北部学校給食共同調理場長 教育研究所長 総務課副参事(兼)庶務係長 総務課課長補佐(兼)計画財務係長 総務課主幹 総務課主事	窪田 康德 松本 賢吾 佐藤 行男 藤田 剛 酒地 康彦 信太 誠 作山 直弘 木下 俊雄 森山 秀一 佐川 正城 赤津 光司 宮内 雅弘 石川 涉 皆川 涉 西 勇人 鎌田 理恵 吉野 成実 佐藤 友香	

議 事

報 告

報告第 9 号 教育委員会 8 月定例会の会議録について

その他

- (1) 令和 3 年第 3 回市議会定例会について
- (2) 令和 4 年度日立市立幼稚園等の園児募集について
- (3) 第 9 2 回都市対抗野球大会北関東大会について
- (4) 文学講座「夢をかなえる言葉の魔法」 ～絵本作家 やまのことりさん講演会～
について

会議の概要

1 開 会

教 育 長 ただ今から、教育委員会 9 月定例会を開会します。

 本日は、傍聴希望者が 1 人おります。
傍聴を認めてよろしいでしょうか。

全 委 員 結構です。

2 報 告

報 告 第 9 号 教育委員会 8 月定例会の会議録について

教 育 長 報告第 9 号について、御意見等はありませんか。

全 委 員 特にありません。

教 育 長 それでは、本件については、承認されました。

3 そ の 他

(1) 令和 3 年第 3 回市議会定例会について

教 育 長 続いて、その他に移ります。
その他(1)について、お聞きしたいことはありますでしょうか。

委 員 オンライン授業やリモート学習について、質問があったということに関連して、低学年では、なかなかうまくいかないのではないか
と
思っているのですが、各学校の実態はどうなのか、先生方の負担は
どうであったのか、家庭での通信環境に問題はなかったのかなど、
把握している範囲で教えていただきたい。

指 導 課 長 各学校では、モニターを通じて子どもたちの指導を行っているわけですが、一方通行ではなく、チャット機能を活用して、質問を受けたりしております。学習課題を示し、答え合わせをして、質問を受け、最後にまとめを行うという流れです。教員の負担につきましては、聞き取りを行いましたところ、あるというのが実情ですが、同時に、多くの先生が必要感を持って取り組んでおりまして、ICT 教育担当を中心にまとまって、校内研修ができております。河原子中学校を見に行った際には、理科の実験や家庭科の裁縫などが行

われておりました。鍵盤ハーモニカについても、感染源になることが想定されますので、オンラインで自宅で練習を行うようにしております。体育では、ストレッチを行ったりしています。特に低学年では、保護者のサポートが必要ですので、リモートを最低限にして、プリント学習を発達段階に応じて1～2時間実施しております。細かい部分は、これから検証することが必要ですが、全校一斉にできたことは、大きな一歩と捉えております。ただ、貸出用のルーターにつきましては、早い段階で通信容量の上限に達してしまいましたので、フリーWi-Fiでない家庭への配慮が課題であると考えております。

委 員 不登校の子どもたちも、授業に参加できたのではないかと思うのですが、追加で聞かせてください。

指 導 課 長 委員がおっしゃられたように、不登校の児童生徒が、リモートの朝の会、授業に参加できたという報告が、たくさんの学校から上がってきております。子どもによっては、顔を見られたくないのかカメラはオフにして、音声だけをつないで参加しており、不登校支援の大きなツールになると感じたところでございます。

委 員 今回の自宅学習中のリモート授業の成果については、各学校で共有できるといいと思います。こういうやり方をしてもうまくいったとか、こういうことが課題だとか、できれば指導課でまとめて各学校へ返していただいて、リモート授業になるような事態が再び起こらなければいいと思うのですが、万が一あるかもしれないので、そのときに生かされるようにしていただきたいと思っております。

教 育 長 私も小学校の授業を見に行っただのですが、1年生の体育の授業をオンラインで行っておりまして、先程、指導課長からありましたように、家でもできるようなストレッチとかラジオ体操をやっていました。1学級30人一緒だと、なかなか先生が目が一人一人に届かないので、10人ぐらいずつの三つのグループに分けて、1グループ15分ぐらいずつ、先生がストレッチを行い、家で真似してもらって、ストレッチをやったり、ラジオ体操をやったりしているのを見て、1年生でも使いこなしてやっているのだなということを感じました。実は、同じ学校の児童クラブの子どもたちは、家庭ではなく、別教室で同じことをやっていたので、その子どもたちを見に行きました。同じ学校の中で、先生がやっている姿と子どもたちがやっている姿を見られたので、非常に良かったと思っております。1年生の先生も工夫しているし、子どもたちも一生懸命画面を見てやっていたということで、学校によって差があるとは思いますが、いろいろな工夫してやっているところを見学してきました。

委員 昨年の11月に町田市で、小学6年生が自殺をして、その原因がタブレット端末でのチャットで悪口を書かれたことだといわれております。そういうことも、これからは心配しなければならないということだと思っておりますので、日立市においては、そういったことが発生しているかどうかのチェック体制と申しますか、仕組みがどのようなになっているかをお教えいただきたいと思っております。

指導課長 本市では、タブレット端末の1人1台配備に伴って、段階的に進めてきました。まず、5月に1人1台のタブレット端末を、全ての学校で持ち帰りを行ったのですが、セキュリティ対策については、学校施設課と連携しながら、全ての家庭、保護者の方をお願いして、パスワードの再設定をしていただきました。これは、なりすまし等の防止のためです。そのパスワードも、8文字以上、大文字、小文字、数字、記号の4種類の中から3種類以上使用して設定してくださいというお願いをしました。その後、リモート学習、リモート授業に向けての準備に入ったわけですが、リモートの朝の会、授業をやる際には、マイクロソフトのチームズを使っておりまして、まず、先生が会議室を立ち上げます。先生の会議室に、子どもたち一人一人がIDとパスワードを使用して入室してくるわけですが、それを先生の方でチェックして、入室を許可します。先生と児童生徒は、チャットのやり取りができるのですが、子どもたちだけでは、チャットができないような制限を掛けています。先生と児童生徒のチャットのやり取りは、どの児童生徒も見ることができまして、いじめのような好ましくない発言があれば、先生がチェックできます。そういった形で対応をしています。また、子どもたちのタブレット端末には、不必要なソフトなどをダウンロードできないようになっており、子どもたちが勝手に何かソフトを入れて、チャットとかのやり取りをしてしまうことの防止ができるように慎重に進めております。学校でも、いろいろな子どもたちとのやり取りの中で、うまくいかないとか、そういった部分については、学校施設課と共同しながら、一個一個の事案に対してアドバイスをしているところです。現状としては、子どもたちが悪用して、いじめとか、仲間外れとか、そういったものについては、今のところないと考えております。しかしながら、子どもたちはデジタルネイティブの世代であり、できる子どもたちは、いろいろなことをやる可能性がありますので、注視していきたいと考えております。

委員 現状は良く分かりました。引き続き、よろしく申し上げます。

(2) 令和4年度日立市立幼稚園等の園児募集について

教 育 長 次に、その他(2)について、子ども施設課長から説明をお願いします。

子ども施設課長 来年4月1日の入園児募集を行う市立幼稚園等は5園で、募集人数は、それぞれ4歳児が30人、はなやま認定こども園のみ15人、5歳児がそれぞれ若干名でございます。このうち、みやた認定こども園につきましては、本庁地区における公立幼児施設の拠点園として、近隣の高鈴幼稚園、滑川幼稚園、中小路幼稚園を統合し、新園舎の建設を進めてまいりました。新園舎につきましては、先月20日にしゅん工いたしまして、現在、既存園舎の改修を行っているところでございます。新園舎の完成により、来年度から定員を増やす予定としており、それに伴い、募集人数も増やすこととしました。みやた認定こども園の4歳児につきましては、昨年の募集人数は15人でしたが、今年は30人としております。また、5歳児につきましても、30人の受入れ枠を考えておりますが、来年、5歳児に進級する在園児に動きがある場合がございますので、ほかの園と同様に募集人数は若干名としております。なお、日立市における幼稚園の現状でございますが、市立、私立ともに少子化の進展に伴い、利用者が急激に減少しているところでございます。その一方、保育園への入園希望者が増えておりますが、保護者の就労などを理由とした保育ニーズの高まりが要因であると認識しており、この傾向は今後も続くものと考えております。市立幼稚園等の入園資格については、4歳児と5歳児でございます。募集方法は、例年同様、10月上旬から各園で入園願書を配布し、願書は、入園を希望する園へ11月上旬に提出していただきます。保育料につきましては、令和元年10月に実施されました幼児教育・保育の無償化により、無料でございます。

(3) 第92回都市対抗野球大会北関東大会について

教 育 長 次に、その他(3)について、スポーツ振興課長から説明をお願いします。

スポーツ振興課長 先月の定例会では、茨城県大会について、8月21日から開催することを御説明申し上げました。茨城県大会を終えまして、1位が日立製作所、2位が日本製鉄鹿島、3位が茨城日産、4位が日本ウエルネススポーツ大学ということで順位が決定いたしました。この4チームが、9月28日から10月3日まで本市の市民運動公園野球場で開催されます北関東大会へ臨むということでございます。9月28日から1回戦が行われまして、順調にいけば10月2日の土

曜日に第一代表が決定、第一代表決定戦で敗れたチームと敗者復活を勝ち上がったチームが、10月3日に第二代表決定戦を行う予定でございます。なお、新型コロナウイルス感染対策ガイドラインを順守して行うということと、茨城県野球連盟との協議し、30日までは無観客で行いまして、10月1日からは有観客、一定の制限は設けますけれども有観客で実施するという事を予定しております。入場者数の上限を設けるとか、体温のチェック、健康状況のチェックをしていただく、鳴り物や応援団を入れたりしない、座るときにも距離を空けるといった条件を示した上で、一部有観客で実施する予定です。なお、第一代表、第二代表に決定しますと、11月28日から12月9日まで東京ドームで開かれます都市対抗野球大会に出場することになります。

(4) 文学講座「夢をかなえる言葉の魔法」 ～絵本作家やまのことりさん講演会～
について

教 育 長 次に、その他(4)について、記念図書館長から説明をお願いします。

記念図書館長 文学講座につきましては、読書への関心を高めることを目的に、令和元年度に開始し、第1回は評論家の長山靖生さんにより、読むことと自分づくりをテーマに、第2回は児童文学作家の中村真理子さんにより、物語を食べて大きくなったをテーマに講演会を開いてまいりました。今回で3回目に当たり、令和3年10月31日、日曜日、午後2時から多賀図書館4階の大ホールにて、日立市在住の絵本作家、やまのことりさんをお迎えし、夢をかなえる言葉の魔法、届けたい想いを絵本に込めてをテーマに開催いたします。内容は、本の読み聞かせや出版のいきさつ、子どもたちに伝えたいことのほか、たくさんのお話をさせていただきます。9月29日から申込みの受付を開始し、入場は無料、定員は先着40人です。なお、講座の開催に当たっては、新型コロナウイルス感染症に対する必要な感染防止対策を講じてまいります。

委 員 なかなか素晴らしい企画だと思います。定員が40人というのは、今は新型コロナウイルス感染症対策で制限する必要があるのですが、本当はもっとたくさんの方においでいただきたいのですが、仕方がないことなのかなと思います。確認したいのですが、資料には言葉の魔法とあって、絵本の写真には、まほうのことばとあります。どちらが正しいのでしょうか。

記念図書館長 講演のテーマとしては、言葉の魔法です。

委員 言葉の魔法という、難しい中身になる気がするのですが、講演者の考え方でしょから、分かりました。

5 次回の教育委員会の日程について

教育長 次回の教育委員会定例会の日程について、総務課長からお願いします。

総務課長 令和3年10月28日（木）午後1時30分から、日立市役所3階304・305号会議室で開催予定です。

6 閉会

教育長 以上で、予定しておりました案件は、全て終了しました。
ここで、本年10月1日をもちまして、教育委員としての任期が満了となります委員から、御挨拶を頂きたいと思ます。

委員 ただ今、教育長から御紹介がありましたとおり、10月1日までが任期ですので、定例会に出席するのは、今回が最後ということになりました。就任して4年間、この度の任期満了をもちまして、退任させていただくことになりました。期間中、皆さんには大変お世話になりました。本当にありがとうございました。長かったようで、過ぎてしまうと、あっという間の4年間でありました。在任中、日立市の教育のために何か役に立てたのであろうかと考えますと、にわかには思い付きません。むしろ、私自身にとって経験したことのない、あるいは、今まで知らなかったことの数々に触れまして、学びの多い期間でありました。新型コロナウイルス感染症対策はもちろんですが、プログラミング教育を始めとする新たな分野への取組など、教育界には大きないろいろな課題がある中で、教員の忙しさ、大変さを改善することが重要なのではないかとということを一番感じました。日本の教員は、世界一多忙といわれているのだそうです。過労死ライン、平均80時間の時間外勤務を超える教員が57%もいるというデータがありますが、これは、一般社会から見たら、非常に異常値だと思ます。あえて申し上げますと、教育界は、新しいことはやるけれど、今までやってきた古いこと、やらなくてもいいようなことをやめにくいとか、引き続きやっているような風土があるように感じています。仕事がどんどん増えて、現場の教員にしわ寄せがいく、その結果、教員が生徒に向き合い、生徒のために使う時間が減ってしまうということになっているのではないかと、極論ではありますが、教員の労働環境改善が児童生徒の教育力向上につながる道ではないのであろうかと、改めて感じています。

す。新型コロナウイルス感染症への対応、対策は大変でありますけど、唯一良かったこととして、不要不急の業務だとか、研修、行事、そういったものが見えてきたのではないかとも思います。終息した後も、それが後戻りしないことを期待しております。ここにお集りの皆さんを始めとして、教育委員会の皆さんには、是非、現場への更なるサポートをお願いしたいと思います。最後に、日立市教育委員会の御発展、それから皆様の御活躍と御健勝を御祈念申し上げます。4年間、本当にありがとうございました。

教 育 長 ありがとうございました。

委員におかれましては、平成29年10月に教育委員として御就任いただきまして、今、御挨拶にありましたように、学校教育ばかりではなくて、スポーツの振興、生涯学習の発展、文化財行政等、様々なところに御提言、御意見を頂きまして、本当に教育委員会の発展に御尽力を頂きました。日立市の教育行政の発展にも、大変御尽力を頂きました。今後、ますます御活躍されることを心からお祈り申し上げます。今、課題を頂きました私たちも、その課題にこれからも向き合っていきたいと思います。本当にありがとうございました。

それでは、以上をもちまして、教育委員会8月定例会を終了いたします。

以 上